

令和 5 年度 松 林 地 区 ま ち 協 防 災 訓 練 実 施 要 領 (案)

地震想定	令和5年11月19日7時59分、相模湾西部地域を震源とするマグニチュード7.9の地震が発生し、神奈川県南部、東京都東部及び千葉県南部で震度7を観測した。茅ヶ崎市では多数の火災が発生し、倒壊した建物も多数あり、負傷者も出ていることから自主防災組織が防災資機材を活用して災害対策活動にあたっている。家屋の倒壊により自宅を失った者が、避難所となっている松林小学校に避難してきた。							
集合時間	自主防災会（まち協役員）		防災リーダー	給食班		配備職員	学校職員	防災対策課
8:30	まち協役員15名は、松林小学校に集合し、訓練に使用するテーブル、椅子、白板、筆記用具などを準備する。本部用テント張りを設営する。		半数は先に来て訓練準備をする。	防災対策課と松林小学校の大鍋等を準備し、食材及び作る量の確認する。		松林小学校に集合し、本部テント設営に必要な物品の貸し出しをする。自主防災組織が避難してくるのを待つ。		松林小学校に集合し、訓練に使用する物品の準備をする。自主防災組織のテント設営場所を表示する。
集合時間	自主防災会（まち協役員）	避難者（地域住民）	防災リーダー	給食班	消防団員	配備職員	学校職員	防災対策課
9:00	一時避難場所に集合し、自主防災会の役員（自治会長等）に各グループの人数を報告した後、防災リーダーの先導で松林小学校に避難する。避難途中で無線を使用し、本部に人数や活動状況を報告する。到着後、本部テントに避難者の人数を報告し、避難所の居室に見立てたテントを設営して訓練の開始を待つ。				消防団器具置場に集合した後、消防団車両にて松林小学校に集合する。本部テントに人数を報告し、訓練指導の準備をする。	避難者が来たら自主防災組織ごとにテントを張る場所に案内する。本部テントが設営されたら、人数を報告し避難所運営委員会訓練を実施する。		自主防災組織がテントの設営を始めたら、本部テントにて避難所運営委員会訓練を開催する。
	全体の人数を把握する。本部テントにて避難所運営委員会訓練を実施する。	人数を報告後、テントを設営しブルーシートを敷いたら訓練開始を待つ。	避難所に到着したら、訓練指導の準備を行う。	参加人数を報告した後、参加者全員の人数を確認し給食訓練の準備をする。				
集合時間	自主防災会（まち協役員）	避難者（地域住民）	防災リーダー	給食班	消防団員	配備職員	学校職員	防災対策課
開会挨拶	役員から開会の挨拶（市長？） 訓練説明（防災対策課）							
訓練開始	避難所運営委員会	①消火訓練 ②応急手当 CPR ③救助・搬送訓練 ④資機材取扱い訓練	①消火訓練 ②応急手当 CPR ③救助・搬送訓練 ④資機材取扱い訓練	給食訓練を実施 テントごとに配れるよう、給食バケツに取り分けておく。	①消火訓練 ②応急手当 CPR ③救助・搬送訓練 ④資機材取扱い訓練	避難所運営委員会 挨拶及び自己紹介の後、避難所の組織、運営を確認する。		避難所運営委員会 挨拶及び自己紹介の後、避難所運営委員会の司会進行をする。 給食訓練指導
①10:00 ②10:20 ③10:40 ④11:00 終了11:20	挨拶及び自己紹介の後、避難所の組織、運営を確認する。	①消火訓練 ②応急手当 CPR ③救助・搬送訓練 ④資機材取扱い訓練	①消火訓練 ②応急手当 CPR ③救助・搬送訓練 ④資機材取扱い訓練	給食訓練を実施 テントごとに配れるよう、給食バケツに取り分けておく。	①消火訓練 ②応急手当 CPR ③救助・搬送訓練 ④資機材取扱い訓練	避難所運営委員会 挨拶及び自己紹介の後、避難所の組織、運営を確認する。		避難所運営委員会 挨拶及び自己紹介の後、避難所運営委員会の司会進行をする。 給食訓練指導
閉会挨拶	自主防災組織ごとに整列し、防災訓練終了・閉会の挨拶及び講評を聞く。							
給食	テントに戻り、各自主防災組織から数人ずつ給食バケツを取りに行き、テント内で配分して豚汁とアルファ米を食べる。							
片付け	テント、ブルーシート、椅子・機の片づけをする。校内の清掃、ゴミの確認、トイレ掃除		訓練資器材の片づけをする。	給食機材の片づけをする。	訓練資器材の片づけをする。	テント、ブルーシート、椅子・機の片づけをする。		資材・機材の片づけをする。
体験	起振車、煙体験の体験をする。ペット防災ブースを見学する。							起振車、煙体験
引き上げ	松林小学校に避難してきたときと同様に、防災リーダーが先頭して帰る。				消防団車両にて帰る。	松林小学校にて解散する。		資機材撤収後解散
使用資機材	本部テント2張（中赤自治会においてあるもの）・机・いす・白板（小学校）、無線機	個人の飲み物は各自で準備する。 自主防のテント・ブルーシート	避難誘導に使用する用品、無線機	給食訓練用品・食缶・食材・厨房用品	訓練用具	机・いす・白板・筆記用具・放送設備		訓練用品全般 起振車・煙体験

- ① 本部テント2張り、中赤自治会にあるものを使用する。中赤自治会が搬送する。又はまち協役員が事前に取りに行く。
- ② 給食に使用する大釜は3台使用する。食缶、食器、はし、お玉などは、各自主防災組織で用意する。
- ③ 無線機の送受信訓練に使用する無線機は、各自主防災組織で用意する。